

基本情報

人口：約1,100万人（IMF, 2023）
 首都：サント・ドミンゴ
 言語：スペイン語
 主要産業：観光業、農業、鉱業、繊維加工、医療用品製造
 GDP：1,280億USD（IMF, 2023）
 一人当たりGDP：1.2万USD（IMF, 2023）
 経済成長率：5.2%（IMF, 2023）

国別開発協力量針 重点分野

(1)持続可能な社会経済開発

- 競争力強化プログラム、社会開発プログラム、環境保全・気候変動対策プログラムの4つの協カプログラムに取り組む。

(2)健全かつ調和のとれたガバナンスと横断的課題への対応能力強化

- 社会経済政策立案・実施、地方自治、徴税分野の協力を展開しつつ、ジェンダー、障害と開発、デジタル、開発アクターの多様化、に取り組む。
- 新規事業「**Artist in Project**」及び「**環境KIDS Expert**」を通じて様々な分野のアーティスト（映画監督、舞踊家、俳優等）や子供世代を開発のアクターとして連携・登用している他、当地日系社会をリソースとする連携協力・事業を想定しうる。

特徴的な現地の課題

交通インフラ・サービス改善

- 都市部の交通渋滞は深刻化し、交通事故も多い。
- 24年度に交通渋滞緩和を目指す技術協力（人材育成）を開始する。



気候変動（ex.サルガッサム問題）

- 海藻が海岸を埋め尽くすことによる景観の悪化や悪臭のみならず、硫化水素の発生、海中の酸素濃度の減少など水産業や観光業に大打撃を起す。



海を覆い尽くす.....アフリカからメキシコ湾までつづく巨大な藻のベルトが出現-ライブドアニュース (livedoor.com)

エネルギー・トランジション

- 同国における2022年時点での電源構成では、化石燃料が全体の約80%を占めている。



Punta Catalina - Coal-Fired Power Plant - Spina Group

事例①

遠隔医療アプリを通じた脳卒中患者への対応強化に向けた、企業と連携したパイロット事業の実施

案件名	ドミニカ共和国におけるデジタルヘルスパイロットプロジェクト
企業名	株式会社アルム (Allm Inc.)
カウンターパート名	サンティアゴ市内 5 病院及び救急隊
成果	デジタルヘルスに関する日本のスタートアップ企業の技術が初めてカリブ地域で実践され、関係者からの高い評価を得た。



出典：(株) アルム

事例②

協力、民間投資促進に向けたドミニカ共和国エネルギーセクターセミナーへの支援・連携

イベント名	ドミニカ共和国・電力セクター関係者向けセミナー
企業名	東京電力ホールディングス株式会社 (TEPCO)
カウンターパート名	ドミニカ共和国外務省およびエネルギー鉱山省
成果	日本の経験や技術を広く紹介し、今後のドミニカ共和国電力セクターへの多角的な協力や民間投資促進への期待が高まった。



【その他】東京電力による配電ロス削減セミナー等(ドミニカ(共))
100599332.pdf (mofa.go.jp)

本件に関する連絡先

■ JICA ドミニカ共和国事務所

お名前 勝間田 幸太

Katsumata.Kota@jica.go.jp